

KDpdf_differ

PDF比較プログラム KDpdf_differ 製品カタログ

KCS カーネルコンピュータシステム



KDpdf_differは、新旧2つのPDFファイルと比較し違いのある部分を見つけて、結果をPDFファイルで出力します。

特長

- ・ ページ全体を見た目通りに画像として比較するだけでなく、テキストの内容を文字として比較することもできます。
- ・ テキストの挿入や削除に伴い改行位置や改ページ位置がずれていても、テキストとして違っている部分だけを差分として検出することができます。
- ・ 差分箇所を分かりやすく表示します。
- ・ 長尺データの入力データに対応しています。
- ・ モノクロ/カラーの形式の入力データに対応しています。
- ・ コマンドライン形式(DOS 操作)、GUI 形式(画面操作)の双方に対応しています。

動作環境

Windows 7
Windows 8 / Windows 8.1
Windows 10

Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2
Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2
Windows Server 2016

※64bit環境では、32bitアプリケーションとして動作します。

PDFファイルサポートバージョン

PDF 1.7(Extension Level 3) までのバージョン

標準価格

型番	製品名	価格(税抜き)
KD-DIF0042	KDpdf_differ	35万円

主な機能

◇ テキスト比較

- PDFファイルのテキストの情報を抽出して比較します。
- テキストの削除・追加による行やページのずれを考慮して比較が可能です。

比較ファイル(旧) 比較ファイル(新)

比較

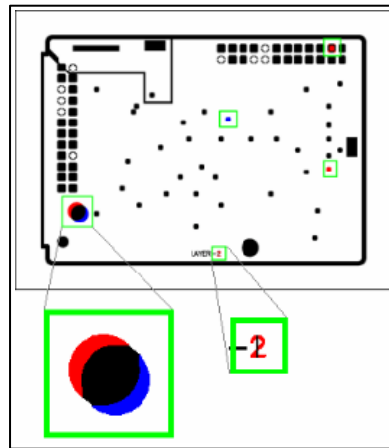
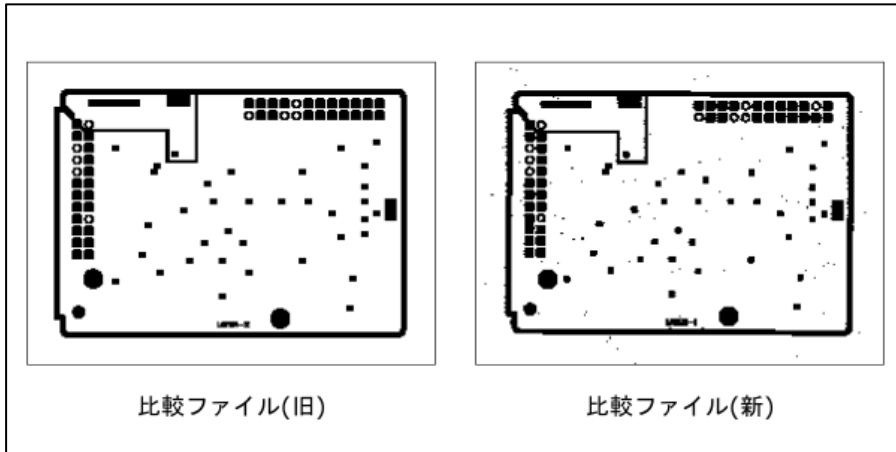
<1ページ>

一致

<2ページ>

◇ イメージ比較

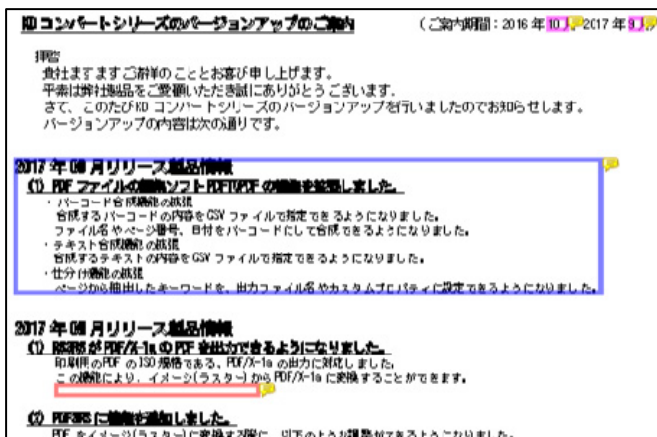
- PDFファイルのページ全体をイメージ化して比較します。
- スキャナで取り込んだイメージは、全体のずれや傾きを補正して比較が可能です。



スキャナで取り込んだ際のずれや歪みを自動補正することで、本当に違っている部分のみを差分として検出することができます。

◇ 差分箇所を分かりやすく確認する機能

- 差分の表示方法を指定することが可能です。
- 差分があった箇所の表示色を指定することが可能です。



差分の表示方法は、下記から指定します。

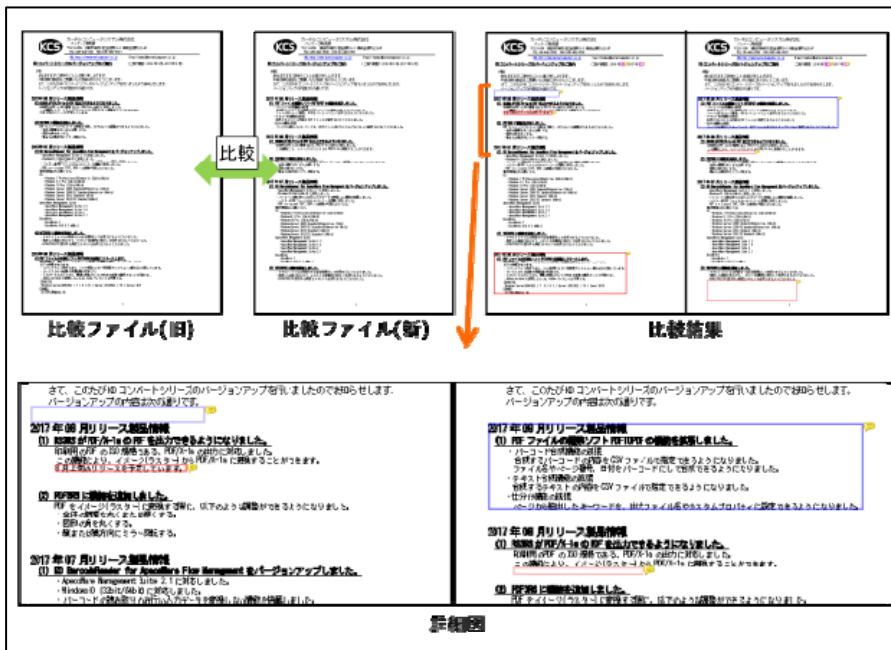
- ・注釈(多角形、長方形、ハイライト)
- ・イメージ

差分があった箇所は、下記表示色で出力します。(色変更は可能)

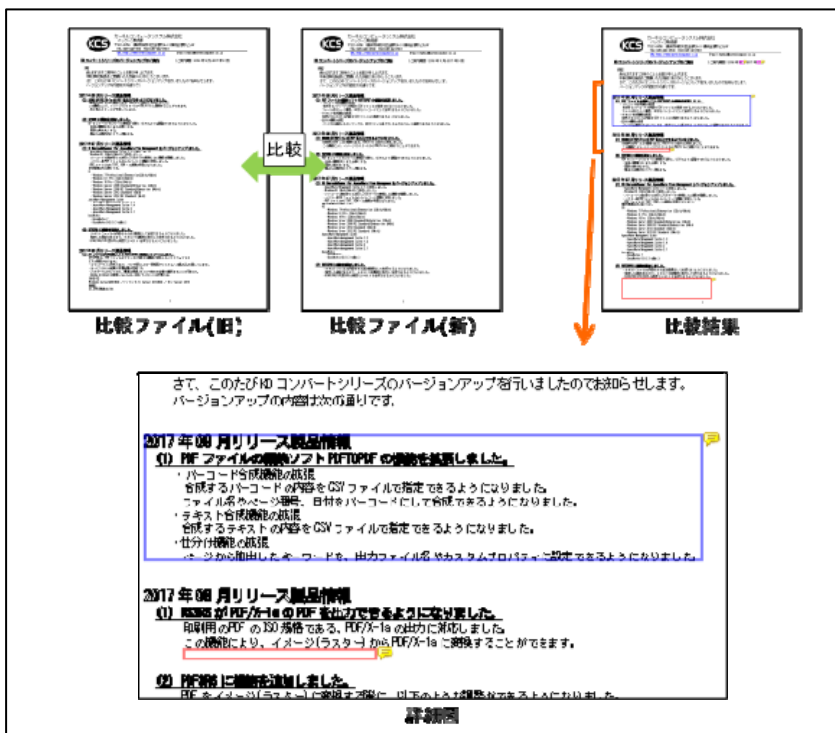
1. 削除箇所・・・赤
2. 追加箇所・・・青
3. 変更箇所・・・マゼンタ

◇ 比較結果の出力方法の指定

- 2つの比較ファイルを左右に並べて出力して、相違点を確認します。

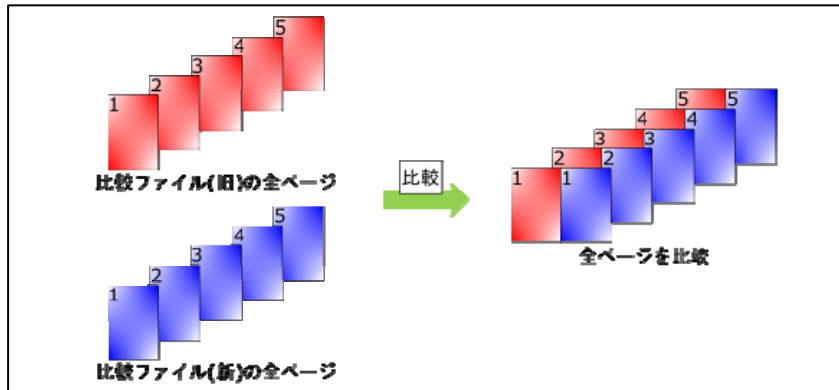


- 比較ファイル(新)に差分を出力して、相違点を確認します。

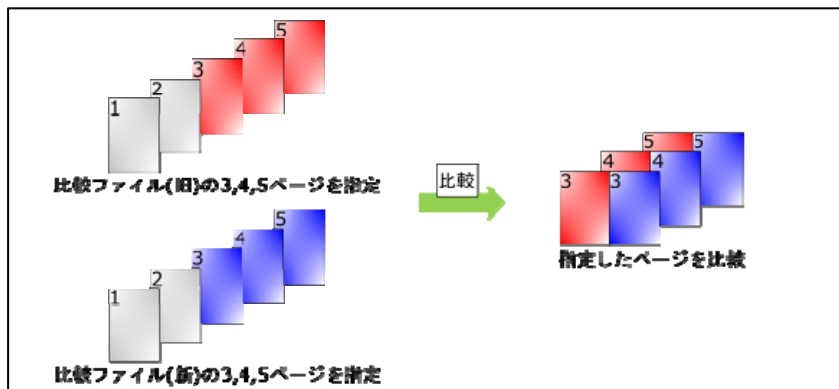


◇ 比較ページの指定

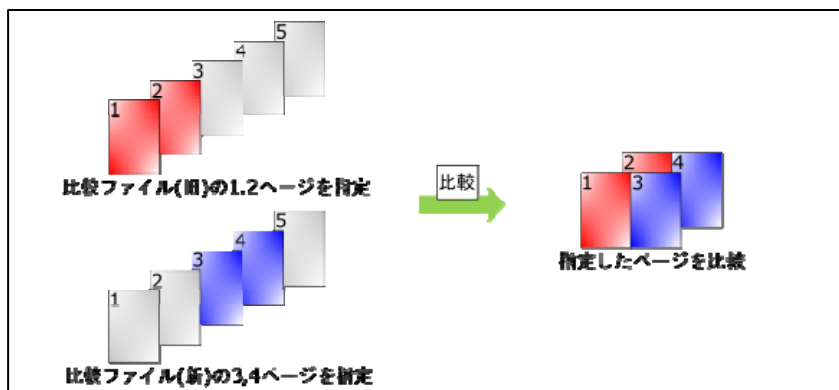
- ページを指定しないと、全てのページを比較します。



- ページを指定すると、任意ページのみを比較します。



- 2つのファイルで異なるページを指定して比較も可能です。



制限事項

◇ PDFファイルの制限事項

[PDF 入力]

- 以下の形式の PDF ファイルは、入力ファイルとして扱えません。
 - 電子署名の付与された PDF
 - PDF 1.7 Adobe Extension Level 8 以降のバージョンの PDF
- PDF ポートフォリオは未対応です。(通常の PDF ファイルとして処理されます。)
- JPXDecode (JPEG 2000) のうち拡張機能を使用されているイメージは、PDF から読み込むことができません。

[テキスト比較時の制限]

- 入力・出力ともに、およそ 2GB 以上の PDF を処理することはできません。
- 入力・出力ともに、縦横およそ 381 km を超える PDF を処理することはできません。

[イメージ比較時の制限]

- 入力・出力ともに、およそ 2GB 以上の PDF を処理することはできません。
- ページの縦か横が 10m を超える PDF を処理することはできません。

◇ 比較処理の制限事項

[全般]

- 比較可能な最大ページは 10000 ページです。
- 比較結果の出力が可能な差分数の最大は 10000 件です。

[テキスト比較]

- 入力ファイルから抽出したテキストの情報以外を比較することはできません。
- テキスト比較モードではテキストのフォント情報(フォント名称、スタイル、サイズなど)の違いを検出することはできません。
- 縦書きのテキストを含む場合は正しく比較できない場合があります。

[イメージ比較]

- 一致部分を基準にして位置合わせするので、一致部分が少ないと位置合わせできません。
- 直線部分が少ないと位置合わせのための特徴を検出しにくいいため、位置合わせできないことがあります。
- サイズが大きく異なると位置合わせできないことがあります。
- 図形の移動や改行などによる文章の位置ずれは、すべて差分として検出されます。

